

FUJITSU Network FLASHWAVE2830C2



FLASHWAVE2830C2「マルチパスイーサネットスイッチ」は、広域に点在する拠点間のメッシュ/リング接続機能及び複数パスを使用したマルチパス通信機能により、信頼性の高いネットワークを構築可能なスイッチです。

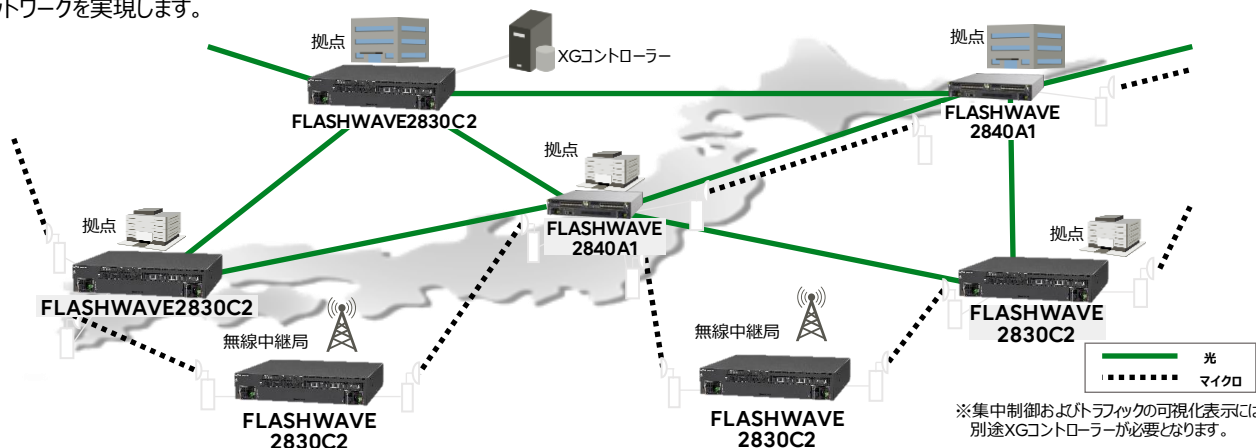


特長

- **光回線・マイクロ回線統合の広域メッシュ網を構築**
 - ・光回線を4方路、マイクロ回線を2方路、標準搭載。
(同一装置に光回線/マイクロ回線を固定搭載)
 - ・マイクロ回線用として100BASE-T、JT-G.957 (52Mbps) による多重無線装置との直接接続が可能。
※IG-130Rとの組み合わせによりTTC JT-G.703 (6Mbps) による多重無線装置との接続も可能。
- **ハイブリッド型ネットワーク対応**
 - ・自律分散型ネットワークの安定性と集中制御型ネットワークの柔軟性を併せ持つハイブリッド型ネットワークを構築可能。
- **電源二重化による装置信頼性の確保**
 - 以下の電源二重化に対応。(活線挿抜可能)
 - ・AC電源二重化、DC電源二重化、AC/DC混在
- **集中制御方式による高度なネットワーク監視及び制御**
 - ・自律分散動作によりトラフィックが最短経路に集中してしまう状況を集中制御で補正可能。
 - ・GUI上で機器の監視や設定を可能とし、容易なネットワーク管理を実現。
- **自律分散型の制御プロトコルにTRILLを採用**
 - ・TRILLにより拠点間のマルチパス接続が可能。
 - ・上記マルチパス接続により、ネットワーク帯域の有効活用と信頼性の向上を同時に実現。
 - ・サーバの仮想化運用にも柔軟に対応。
- **疎通トラフィックの可視化**
 - ・装置内を通過する全トラフィックの収集および可視化を実現。

イメージ

FLASHWAVE2830C2の導入により、光リングネットワークとマイクロ回線を統合したメッシュネットワークが構築可能です。さらに、FLASHWAVE2840A1との組み合わせにより、光2方路拠点や無線中継局を効率的に収容し、より大規模災害に強い広域メッシュネットワークを実現します。

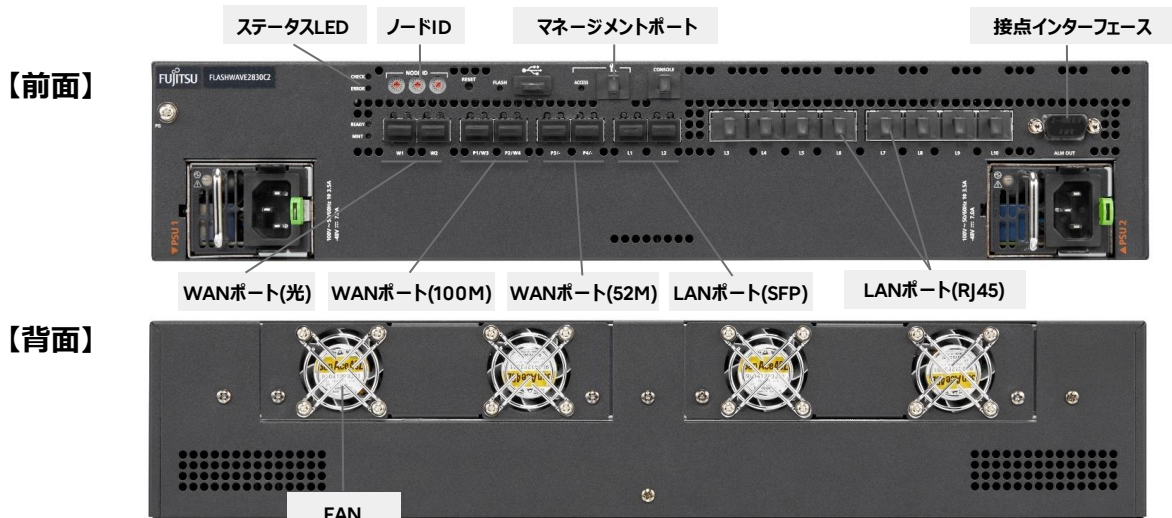


FUJITSU Network FLASHWAVE2830C2

仕様

【本体主要緒元】

製品名		FLASHWAVE2830C2
WANポート	光ポート	4ポート(SFP/SFP+) 10GBASE-SR、10GBASE-LR、10GBASE-ER、10GBASE-ZR、1000BASE-SX、1000BASE-LX、1000BASE-ZX、1000BASE-BX40/BX80、100/1000BASE-T
	無線機接続ポート	2方路(以下のマイクロIFの中から任意の組み合わせで2方路を使用可能) 100BASE-T(SFP) x2ポート、52Mbps(SFP) x2ポート ※IG-130Rとの組み合わせで6MbpsマイクロIFとの接続も可能
LANポート	光ポート	2ポート(SFP) 1000BASE-SX、1000BASE-LX、1000BASE-ZX、1000BASE-T、10GBASE-SR、10GBASE-LR
	RJ45ポート	8ポート(RJ45) 10/100/1000BASE-T
トラフィックセンサ		WAN (光/マイクロ) を通過する全トラフィック情報を取得可能
接点インターフェース		汎用接点入力 x2、電源アラーム接点出力、一括アラーム接点出力
設置方式		19インチラック搭載
電源条件	電源ユニット	二重化 AC二重化/DC二重化/AC・DC混在二重化 ※活線挿抜可能
	入力電源	AC 100V±10% 50/60Hz、DC-48V±5V
	電源容量	350W 以下
温湿度条件	動作温度	-10~55℃ ※0℃以下起動除く
	動作湿度	10~90%RH ※結露しないこと
冷却方式		強制空冷
寸法/重量		430mm(W) x 380mm(D) x 86mm(H) ※突起物を除く / 16.5Kg以下



注 意 ●ご使用の際は取扱説明書 宛よお読みの上、正しくお使いください。
水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●機器の改良のため、予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。
●印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。

富士通株式会社

お問合せ先：富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）

2022年9月 第2版